平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	49	事業No.	270
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	教育相談事業
担当課等名	学校教育課

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	小中学校児童生徒
	意図	いじめ・不登校・問題行動等の相談対応にあたり、児童生徒が安心して学校生活を送れるようにする。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	不登校児童生徒は減少傾向にあるものの、これまで言われた中１ギャップとは別に、小５、中２で増加が見られるなど新たな課題が認められます。 また問題が複雑化、多様化しており、教育相談等の対応に相当の時間、労力、専門性を要する案件が増加しています。

30年度取組	取組内容
	・教育相談員を配置し、寄せられる相談等に適切に対応します。 ・中間教室に適応指導員を配置し、適切な指導等を行います。 ・カウンセリングマインド研修を開催し、不登校児童生徒への対応、早期発見、未然防止等に関する学習機会を形成します。 ・不登校児童生徒対象の体験学習活動を実施します。 ・民間団体などと連携して不登校児童生徒の学校への復帰や自立の支援を行います。

経費の内容	事業費(千円)
教育相談員・スクールカウンセラー賃金	2,665
中間教室指導員賃金	3,520
講師謝礼（ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞﾏｲﾝﾄﾞ研修・体験学習）	120
相談室、中間教室消耗品等	180
不登校児童生徒支援事業交付金	1,087
教育相談員、中間教室通信運搬費	158
その他の経費	49

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	中間教室適応指導員の配置	人	2	2		
	カウンセリングマインド研修の開催	回	3	3		
	不登校支援連絡会の開催	回	15	15		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	7,779	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	7,779	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	1	2	13	1	7,779 0	教育相談事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								